



第3回

こおりやま広域圏気候変動適応等推進研究会
を開催します



ターゲット 13.1

令和元年11月28日

郡山市生活環境部

環境政策課

担当：鈴木 智裕

TEL：924-2731

SDGs ターゲット 13.1 「気候関連災害や自然災害に対する強靱性及び適応の能力を強化する」

こおりやま広域圏における広域的連携により、気候変動の影響被害を回避・軽減する気候変動適応策等の推進を目的として、第3回「こおりやま広域圏気候変動適応等推進研究会」を開催します。

- 1 日時 11月29日(金) 午後1時～午後3時
- 2 会場 福島県環境創造センター 研究棟2階 国立環境研究所福島支部 会議室
(田村郡三春町深作10-2)
- 3 出席者 会員：こおりやま広域圏構成自治体職員 約10名
アドバイザー：国立研究開発法人 国立環境研究所職員 4名
オブザーバー：東北地方環境事務所、福島県職員等 約10名
- 4 テーマ 「優先的に取り組むべき気候変動影響と既存施策の対応力について」
※ ワークショップ形式を予定しています。
- 5 講師 国立研究開発法人 国立環境研究所福島支部 地域環境創生研究室

<こおりやま広域圏気候変動適応等推進研究会>

平成30年6月に「気候変動適応法」が成立し(12月1日施行)、地方自治体における「地域気候変動適応計画」の策定が努力義務となりました。

これを受け、郡山市では、同法において、「適応の情報基盤の中核」として位置付けられている「国立環境研究所」と、平成31年2月5日に、連携協力に関する協定を締結し、本年5月に、こおりやま広域圏における環境部門での連携事業として本研究会を設置し、調査研究を進めています。

(第1回は令和元年5月24日に、第2回は令和元年8月7日に開催しました。)